

事件や事故から子どもを守ろう ～危険への対応をしっかりと確認しよう～

毎年この時期は自動車運転初心者の新社会人が増えることや、新入学児童・生徒が不慣れた道路を歩くこと等から、事故が増加する傾向にあります。

また、変質者出没情報が多く寄せられるようになるのもこの頃からです。

危険回避・防止のため、もしもに備えた対応をしっかりと子どもに教えましょう。



子どもへの安全指導のポイント

1 通学路や頻繁に利用する道路を、子どもと一緒に子ども目線で確認し、危険な場所を繰り返し教えましょう。

その際、特に重要なポイントとして

- ・交通量の多い道路や信号機のない交差点を確認し、正しい横断方法を教えましょう。
- ・子ども110番の家等、かけ込み避難場所を覚えておきましょう。
- ・大人の目の届きにくい場所や危険な箇所はないか確認しましょう。

2 子どもが外出するときは、「どこで」「だれと」「何をする」「何時に帰るのか」の確認を習慣化しましょう。

3 子どもの登下校時は、友達など複数で行動するよう指導しましょう。



本年度も北上市少年センターへのご協力をよろしく申し上げます

令和2年度の補導活動状況

(令和2年4月～令和3年3月まで)

巡回補導回数 補導員による「愛の一声」人数

回数	人員	小学生	中学生	高校生	その他	合計
643	1,246	2,792	813	2,281	120	6,006



令和2年北上警察署管内
少年事件検挙・補導件数
(岩手県警察統計資料より抜粋)

	2年	元年	前年比
刑法犯	7	12	-5
その他犯罪	0	1	-1
補導件数	15	73	-58

少年センターの主な活動

- 1 街頭補導活動
- 2 少年相談の受理
- 3 愛の一声運動
- 4 非行防止啓発活動
- 5 有害環境の浄化活動
- 6 インターネット、SNS等に起因する犯罪被害防止広報活動



少年相談のお知らせ

ひとりで悩まないで、
まず話してみよう
専任補導員が対応いたします

- 場所：北上市大通り一丁目3番1号
おでんせプラザぐろーぶ3階
北上市少年センター
- 時間：月～金 9時～17時

令和3年度

北上市少年センター職員

所長 高橋 恵
所長補佐 高橋 敦史
主任 及川 研
主査 佐々木 威央
主事 鈴木 ひなの
専任補導員 西岡 健一
専任補導員 栗生 尚年

家庭でのスマホ・インターネット利用のルール作りを徹底しましょう

春のあんしんネット・新学期一斉行動(2月～5月)

「春のあんしんネット・新学期一斉行動」とは

内閣府が中心となり、多くの青少年が初めてスマートフォン等を手にする春の卒業・進学・新入学の時期に特に重点を置き、関係省庁、地方自治体、関係団体等と連携、協力して、スマートフォンやSNS等の安全・安心な利用のための啓発活動等の取組みを集中的に推進する期間です。



重点項目

- 1 ペアレンタルコントロール
- 2 積極的なフィルタリングの利用
- 3 時間管理機能、課金制限機能等による適切な利用
- 4 話し合いによる家庭内ルール作り



夜9時以降は
さわらない



※ペアレンタルコントロールとは

子どもが使うパソコンやスマートフォン等の利用方法を親が制限し、管理する機能です。

例えば、利用時間の制限、子どもにとって不適切なサイトや動画の閲覧制限、アプリのダウンロード制限等の設定をすることをいいます。

・iOSの場合 ～「スクリーンタイム」、「ファミリー共有」

・Androidの場合 ～「ファミリーリンク」

等を利用し、各種設定が可能です。(「ファミリー共有」を利用すると親のスマホからも各種設定が可能です。詳しくは各ショップへお尋ねください。)

自転車事故を防ぎましょう

暖かくなり、子どもたちが自転車を使う機会が多くなります。

同時に少年が痛ましい交通事故に巻き込まれる件数も増えてきます。

交通事故を防ぎ、安全な自転車利用をしていくため、各家庭で交通ルールを確認しましょう。



自転車の基本ルール

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側通行
- 3 歩道を走るときは歩行者優先で、車道よりを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転、二人乗り、並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止、安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用

補導日誌

3月1日

各公園とも冬期間でトイレは鍵がかかっていた。

公園で遊んでいた子ども3人に声をかけた。

卒業式の帰りなのか、さくら野百貨店のゲームコーナーに高校生が多く見られた。

また、カラオケ店にも多くの高校生が来ており、仲間と楽しそうに遊んでいた。

いずれも、特に問題行動は見られなかった。

3月12日

さくら野百貨店には多くの小・中・高校生の姿が見られた。

特に問題はなく、気をつけて帰るように声をかけた。

カラオケ店には高校生男子グループ4～5人と、女子グループ2～3人が居たが、問題行動はなかった。

3月16日

北上ヤングボールに若者が12人程度いた。

その内、高校生らしい男性が3人いたので早く帰るよう声をかけたところ、素直に返事をした。

万SAI堂やG3ポロスには若者の姿はなかった。